◎第49弾景況動向アンケート　1面
◎しんどう義孝東京フォーラム　2面
◎川口フェス「栄二打樂團」　2面
◎鋳研・9月例会 会員交流会　3面
◎時を渡るベーゴマの世界展　3面

KAWAGUCHI FOUNDRY NEWS
川口鋳物ニュース
編集兼発行人　総務委員会
発行所
川口鋳物工業協同組合
川鋳商事株式会社
川口市元郷2-1-3
電話 048(224)6200(代表)
FAX 048(224)1536
◉ホームページ
http://www.kawaguchi-imono.jp

7月生産「増加した」約3割

第49弾景況動向アンケート

川口鋳物工業協同組合が8月29日～9月8日に組合員に実施した「第49弾景況動向アンケート」で、7月の生産量について聞いたところ、前年同月比で「増加した」と答えた企業は約3割だった。

アンケートは組合員のうち実働工場が対象。年3～4回程度行っている。今回回答したのは34社だった。

「前年同月を100とした場合」の7月の生産量の水準を聞いたところ、「100～109」と回答した企業は23・5%（8社）となった。続いて「110～119」は5・9%（2社）、「130～139」は8・8%（3社）が「やや悪くなる」、「140以上」はそれぞれ2・9%（1社）だった。100以上の企業を合わせると35・3%（12社）で半数を超えなかった。

一方、生産が減少した企業では「90～99」が29・4%（10社）と最も多かった。続いては「80～89」で17・6%（6社）、「70～79」で11・8%（4社）、「60～69」で5・9%（2社）だった。

半年後の景気見通しについては「横ばい」が49%（16社）とほぼ半数だった。次いで多かったのは「やや悪くなる」の27%（9社）で、その次が「やや良くなる」18%（6社）。良くも悪くも大きな変動はないとの見通しだ。

半年後の見通しを産業別（複数回答）に聞いた。一般・産業機械では3社が「やや良くなる」との見通しを示したのに対し、8社が「やや悪くなる」、3社が「悪くなる」と回答。「横ばい」は最多の12社だった。

自動車では1社が「良くなる、4社が「やや良くなる」、2社が「やや悪くなる」、1社が「悪くなる」で、4社が「横ばい」と答えた。建設機械でもそれぞれ3社が「やや良くなる」と「やや悪くなる」で、「横ばい」が8社と最多だった。

景観・公共鋳物では「やや良くなる」が3社で、「やや悪くなる」と「悪くなる」が各2社。最多が「横ばい」の8社だった。

7月の生産量（前年同月を100とした場合）

生産量の水準	回答者数	比率
140以上	1	2.9%
130～139	1	2.9%
120～129	0	0.0%
110～119	2	5.9%
100～109	8	23.5%
90～99	10	29.4%
80～89	6	17.6%
70～79	4	11.8%
60～69	2	5.9%
60未満	0	0.0%
合　計	34	100%

主要産業別、今後（半年後）の景気見直し

需要分野	一般・産業機械	自動車	建設機械	景観・公共鋳物	その他
良くなる	0	1	0	0	0
やや良くなる	3	4	3	3	3
横ばい	12	4	8	8	4
やや悪くなる	8	2	3	2	0
悪くなる	3	1	0	2	2
合　計	26	12	14	15	9

数字は回答数

7月以降の価格動向について質問

雇用状況や価格交渉取引適正化について

雇用状況については、現在の従業員数で「不足している」が37%（12社）となった。「適正」は63%（20社）だった。

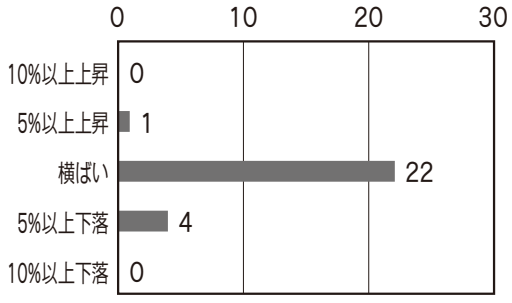
価格交渉に関する質問に対しては「交渉を行った」との回答が62%（21社）と半分以上を占めた。交渉を行った企業に結果を聞いたところ「6～8割の製品で転嫁できた」が48%（10社）と最多で、次いで多かったのが「大半の製品で転嫁できた」38%（8社）。「半分程度転嫁できた」が9%（2社）、「交渉中」が5%（1社）となった。

取引適正化の取り組みについて、型保管費用に対しては「交渉を行った」が40%（13社）で最多だった。「交渉予定なし」は32%（11社）、「今後交渉予定」は27%（9社）だった。交渉を行った企業に結果を聞いたところ「一部の製品で型の保管費用が有償化できた」が6社と最も多く、次いで「不要な型が廃棄できた」が5社、「大半の製品で型の保管費用が有償化できた」は2社、「交渉中」「進展なし」はそれぞれ1社だった。

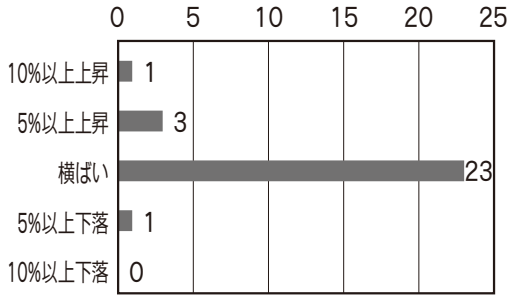
手形を現金払いにすることに対しては「交渉予定なし」が41%（14社）と最多で、「今後交渉予定」が35%（12社）、「交渉を行った」が24%（8社）となった。交渉を行った企業に結果を聞いたところ「大半の製品で現金払いにできた」「一部の製品で現金払いにできた」が各3社、「交渉中」が2社となった。

7月以降の価格動向について

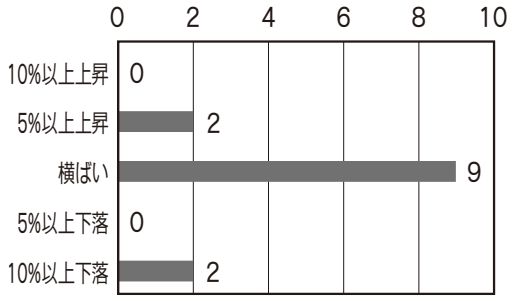
①銑鉄



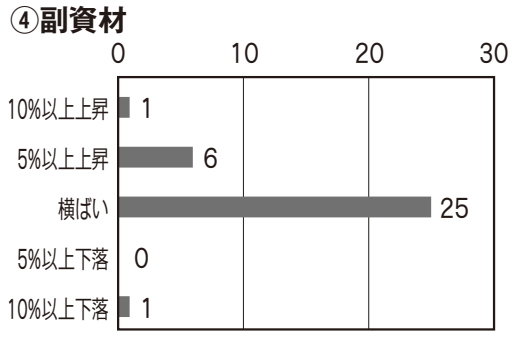
②スクラップ



③コークス



④副資材



アンケートでは、鋳物の製造に使う①銑鉄②スクラップ③コークス④副資材の7月以降の価格動向について質問。それぞれ「10%以上上昇」から「10%以上下落」までの5段階で選んでもらった。

それによると、スクラップでは回答企業28社のうち、3社（10・7%）が「5%以上上昇」、「10%以上上昇」「5%以上上昇」が各1社（3・6%）と回答した。残り23社（82・1%）が「横ばい」だった。

スクラップ以外の回答を見ると、銑鉄は回答企業数27社のうち「横ばい」が22社と最も多かった。続いて「5%以上下落」が4社、「5%以上上昇」が1社だった。

「10%以上上昇」と「10%以上下落」はゼロだった。

キューポラの燃料に使われるコークスは回答企業13社のうち「横ばい」が9社で最多。「5%以上上昇」と「10%以上下落」は各2社、「10%以上上昇」と「5%以上下落」はゼロだった。

副資材の回答企業数33社のうち「横ばい」が25社と最も多かった。「5%以上上昇」が6社、「10%以上上昇」と「10%以上下落」が各1社で、「5%以上下落」はゼロだった。

■工数削減と人財確保に……即、偉力を発揮します。
高速グラインダー
自硬性中子砂 MIXER
《特　長》
●工数激減
●取扱容易
●機構堅牢
B型
新設・メンテナンス のご用命は 鋳機、鋳材店へ
オガワのサンドミキサー 高速グラインダー 製造元
小川金属株式会社
本社／埼玉県川口市本町4-9-15
TEL 048-222-2903(代)
FAX 048-223-2117